


<b>1 活動名</b>
<b>ダンスをつくろう</b>
<b>2 対象</b>
中学部 全学年
<b>3 内容と取組の様子</b>
<p>「全力少年」の曲を鑑賞し、一人一人が振り付けを考える。振り付けカードを準備し、曲に合わせながら並び替えや、振り付けの修正を行う。1曲分のダンスを完成させる。曲のリズムや情感を意識して、それぞれの動きの順番を考えたり、入れ替えたりしながら、ダンスを完成させることでプログラミング的思考を育むことができると考えた。</p>

<b>4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)</b>
「全力少年」CD、CDデッキ、歌詞カード、振り付けカード
<b>5 おすすめポイント</b>
<p>区切りが把握しやすい曲を選ぶことで、小さな動きや、足のみの動きでも振り付けとして組み込むことができる。また、自分の動ける範囲で振り付けを考えることで、医療的ケアを要する生徒も得意な動きをダンスに組み込むことができる。振り付けカードを作成することで、振り付けの入れ替えが容易となり、子どもたちが整理し共有しながら作成を進めることができる。</p>
<b>6 さらに工夫したいこと</b>
<p>今年度は、1曲1学年で振り付けを考えてダンスを完成させたことで、一度の発表会で学習が終了してしまっていたが、次年度は1曲を3学年で構成して作成することで、音楽や特別活動などの学習で継続して取り組むことができると考えられる。</p>